



復興税は、仕方ないかもしれないですね。

一般家庭では、万が一の時に節約して預金や保険の手を打っておきますので、国家が予算編成が甘いというのは情けないですが、、、。

今回の災害の規模が大き過ぎたので勘弁してやりましょうね。

が、元々財政的にムリなのに、4Kですか？イイカッコしてるから危ない党だとは思っていたんですけれどね。

実は、私は駅前でmanifestoのチラシを配っている若者に聞いたんです。消費税はどうなる予定ですか。彼は答えられなかった。TVを見ているだけでも答えられる質問だったと思うんですが。

嫌がらせで聞いたんじゃないですよ（笑）。

彼が熱心に配っているので、法学部の学生バイトか、政治に関心あって一緒に何か話ができる人かと期待して声をかけたんです。

そもそもは、あっちが声かけて来たんだし。

私だったら、調べておきます位は言いますね。自分を恥じて。下が恥のない者だと、上も恥を知らない者ではないかと、益々不安になった通りでしたね。あ、過去形は、まだ早いですね（笑）。

。

全ての世代で分かち合おうと言っていますが、喫煙者におんぶは酷いですねえ。

街から駅から締め出した挙句に、この仕打ち。

今読んでいる歴史物が、秀吉から家康にうつる頃です。

柳生者達が、九州から入って来たタバコにむせながら世の流れを話しています。

タバコは、赤毛人が伊達に吸うもので、薬にもなると講釈しています。

そうです。「伊達」です。だから、カッコイイんです。

実用一点張りの世の中はつまらない。

で、シガレッツ・ストーリーにも、嫌煙家が喫煙家に転身する項がありますが、出版社の人は「よくわからない」と言いました。

彼が分からないのは、文章がヌルいせいではなく、彼には「伊達」を解する心が無いからだったと思います。

この小説、ヤバイ項だらけで（笑）、今回も窃盗が出て来てどうしようかと思ったのですが、私の尊敬する芸術家の先生から、展示会では盗んでも欲しいと思う目で鑑賞しろと言われましたし、まあ、いいでしょう（笑）。

あの灰皿を欲しかったわけじゃないと思いますが（笑）。

煙草は直接登場しないのもカッコイイし。

私は、究極の所、カッコイイか悪いかだけで生きてます。

因みに、先生には、ええ！？あの作品を盗んでやろうかと思ってたのですが、大きいんで、あっちを下さいとふたつ指差して、バカ者！と怒られました。

が、先生、盗む程欲しかったのは、どれだろうってちゃんと確認しました。

可愛い（笑）。

欲しけりゃ盗もう。リスクは負おう（笑）。